



運送会社への就職支援

備南自校

備南自動車学校（井上道伸社長、広島県福山市）は大型免許取得から運送会社への就職支援までワンストップで行う「プロドライバ―養成講座」を実施しているが、既に3人の受講生が福通エクスプレス（小丸成洋社長、同）に採用されている。紹介センターには同社のほか、中小運送会社12社も求人企業として登録しており、同校では紹介先を広げて早い時期に100人の採用を目指す。

採用実績100人めざす

「どの業界も不景気で物流も燃料高で厳しいが、景気が良くなればまずモノが動く。だから物流業界に興味を持ち、トラックドライバ―をやってみたいと思う」と話すのは、藤田真明さん（27）。製造業で営業の仕事をしてきたが、会社

の就職を決めたという。

藤田さんは「大型運転免許を取ってハローワークで職を探すのはものすごく労働力。ワンストップサービスでトントン拍子に事が運んだのはありがたい」と満足げた。

プロドライバ―養成講座の仕事をしていたが、会社

整理で解雇されて無職に。最短9日間で、大型第1種、フォークリフト、玉掛け、交通エコージー・モビリティ財団（井山嗣夫会長）のエコドライフ講習の4資格を取得できる。また、コミュニケーション能力を高めたり、事故予防のノウハウを教えるセミナーも実施する

福通エクスに受講生3人紹介

ほか、就職力ウンセリングも行う。受講生と求人企業の間に行き違いがあった時などは、仲立ちして最後まで面倒を見ている。

紹介先は大手企業に限らない。受講生と求人企業の間には様々な面で相性があり、福山市内にある保有車両30両の運送会社には40歳代の受講生が内定している。また、自社で採用したドライバーに養成講座を受講させる中小運送会社もある。

紹介センターに登録しているのは広島県だけでなく県外の運送会社も少なくない。備南では合宿講座も行っており、全国レベルで受講生の紹介ができるから

だ。有力職業紹介事業の許可を取得しているが、運送会社や受講生から登録料や紹介料はもらっていない。

井上社長は「免許取得だけにとどまらず、自立支援までするのが当校の事業目的。人員整理で職を失った人のお世話をできたのはうれしい。受講生、運送会社とも喜んでくれるし、当校も事業目的が達成できて『三方よし』だ。物流業界の魅力を発信して、就職希望者をもっと増やしたい。中小運送会社は今後、即戦力だけでなく、まっさらの人材を5〜10年かけて育成することに目を向けるべきだ」と話している。

（江藤 和博）